

# ゆいゆい通信

NO. 15  
平成27年 9月号  
NPO法人 癒居



加古川市尾上町養田 1436-5  
(TEL: 079-490-4165)  
<http://www1.ocn.ne.jp/~yui2011>  
E-mail: yui2011@honey.ocn.ne.jp

今年の夏は猛暑でした。9月にはいり残暑もなく、もう秋の風を肌感じます。皆様におかれましてはお変わりございませんでしょうか。

さて、癒しどころ“癒居”では、単調な日々の暮らしの中に四季折々の行事を楽しんでいます。8月11日には“花火”で涼しげなひと時を過ごしました。9月には“お月見”を予定しています。“お月さまのうさぎの餅つきがみえるといいね”などと会話が盛り上がる今日この頃です。

4年を迎えた総会においては、当初の基本方針を確認しつつ閉会しました。平成26年度は、概ね良好な運営を経て参りました。今年度も引き続き現行の組織、運営方針を継続していきたいと考えております。そんな癒居のただ一番の課題は、ケアスタッフ、人材です。満足度の高いサービスを提供すればするほど“人の力”が必要になります。求人募集を継続的にしておりますが、思い通りに集まりません。

「癒居で暮らす方々が、安心して人生の締めくくりができるよう最期まで寄り添う」ことをモットーにスタッフ一同頑張っております。みなさまのあたたかいご支援、ご意見等いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。理事長 藤田美知枝



## 花火大会



今年も癒居の庭で夏を楽しもうと花火をしました。女性の利用者さんは全員浴衣姿です。



みんな似合っているでしょう。



## = 職員募集 =

癒居で 私たちと一緒に働きませんか！！

- ① 夜勤 18:00 ~ 翌9:00
- ② 早出 7:00 ~ 9:30
- ③ 日勤 9:15 ~ 16:30
- ④ 遅出 11:30 ~ 20:00

利用者6名の方の身体介護・生活援助のお仕事です。



勤務日数・時間応相談 まずはお電話下さい。

電話 079-490-4165 (担当藤井まで)

### ボランティアさん同時募集

- ・お庭の草取りやお花のお世話
  - ・利用者様とのコミュニケーション
  - ・おそうじ
  - ・ぼろ布切り・縫い物など
- あなたの空いてる時間を癒居に少し分けてください

## ホームホスピスの仲間たちとシンポジウムを開催しました

2015年6月7日 姫路市内のあいめっせホールにて

「暮らしの中で死にゆくこと」というテーマでシンポジウムを開催しました。

これは、地域住民や医療・福祉関係者の方々に「ホームホスピス」の存在を知っていただくために企画したもので、約280名（満席）の参加がありました。

内容は、「ホームホスピス宮崎」設立者の市原美穂さんによる基調講演「ホームホスピスの役割とケアの実際」があり、ホームホスピスの原点・理念が紹介されました。その後、関西地区のホームホスピスで実際に行われた看取りの事例を報告し、そこに関わった医師や介護支援専門員、家族を交えて、「暮らしの中で死にゆくこと」とはどういうことなのか等、意見交換がされました。会場からも多数質問があり、また、アンケートでも「ホームホスピス」の広がりを応援する声をたくさんいただき、関心の高さが伺えました。これをきっかけに、ホームホスピスがもっと拡充し、人生の最期を迎える場所として、「住み慣れた家」や「病院」「老人ホームなどの施設」だけでなく「ホームホスピス」が選択肢の一つになることを期待します。



### ひととき

「え～もう昼ごはん」「え～もう夜なの」「1日過ぎるのはあっといふまだねえ、早いねえ」こんな会話がしょっちゅう。



#### ばら園に行きました

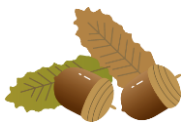
そんな中でちょっとした変化が癒居の暮らしの中にもあります。



#### 居室でわいわい誕生会



### 新入職員の紹介



4月から新しく“ゆい”の仲間入りをした飯田和子です。

入居されている方にも顔を覚えていただき、コミュニケーションもとれ仲良くなりました。ケアで失敗して落ち込む事もありますが、スタッフの皆さんに助けていただきながら頑張っていきたいと思います。未永くお願いいたします。

### 8月に防災訓練をしました。

異常気象での災害、大きな地震等、不安が増えるいっぽうです。今年は“癒居”ではどんな災害が予想されるのかに焦点をおいて、加古川市総合防災マップを参考に、加古川市の危機管理室に助言をしてもらい、訓練を実施しました。災害を知り、対策を考えたり、備蓄品を確認したり、実際に想定して動いてみました。みんなの安全の為、出来るところから減災に取り組んでいきます。



初めまして、8月から家事仕事でお世話になっています山口佐恵子です。

家から近く、いつもの通り道に癒居があり、「どんなところかなあ?」とっていると「募集!」の用紙を見て「ここで働けたらいいなあ」と思いつつ、すぐには飛び込めなかったんですが、縁あって働かせて頂くことになり嬉しく思っています。今はまだ食事を出すのに時間がかかってしまい、助けていただきながら美味しく食べていただけるようにと少しですが、盛り付けや味付け等々に気を配りながら調理しています。次のメニューは「どんな風にアレンジしてみようかな?」と考えながら楽しく働いています。